

第3回 理事会

日 時：平成30年6月29日(金)11:30~11:40

場 所：両国KFCホール会議室

出席者：伊藤、稲垣、太田、大谷、大沼、奥村、
長田、小俣、北田、木方、黒木、金、清水、鈴木、
高橋、遠田、徳永、中曽根、原、船山、向山、
脇坂、和田各理事
中嶋監事
欠席者：小松原理事、野村監事

陪席者：熊谷(事務局)

議事内容：

1. 審議事項

1)平成30・31年度代表理事、副会長及び常務理事の選定

定款第28条第③項により、理事による互選の結果、代表理事たる会長に脇坂安彦理事、副会長に木方建造理事、向山 栄理事、常務理事に清水公二理事が選定され、被選定者はその場で就任を承諾した。

第4回 理事会

日 時：平成30年6月29日(金)11:40~11:50

場 所：両国KFCホール会議室

出席者：脇坂会長(議長)、木方副会長、向山副会長、
清水常務理事、伊藤、稲垣、太田、大谷、大沼、
奥村、長田、小俣、北田、木方、黒木、金、鈴木、
高橋、遠田、徳永、中曽根、原、船山、
和田各理事
中嶋監事
欠席者：小松原理事、野村監事

(理事24名中23名出席(過半数)により理事会は成立)

陪席者：茶石前副会長、井口、高見前理事、熊谷(事務局)

議事内容：

1. 前回議事録の確認

・平成30年5月15日開催の第2回理事会の議事録を承認した。

2. 審議事項

1)会員状況及び新入会員の承認

・事務局長から会員状況について説明があり、20名の正会員、1名の学生会員の入会について承認した。
・6月28日時点で、正会員、学生会員、名誉会員の合計が1,931名であることを確認した。

2)委員長、部会長他の選任

・常置委員会委員長について審議の結果下記の通り選任した。

編集委員長：大沼理事(新任)

事業企画委員長：原理事(再任)

国際委員長：伊藤理事(再任)

研究企画委員長：長田理事(再任)

応用地質学教育普及委員長：徳永理事(再任)

広報・情報委員長：高橋理事(再任)

・研究部会部会長について審議の結果下記の通り選任した。

地下水研究部会長：林会員(再任)

応用地形学研究部会長：中曽根理事(再任)

環境地質研究部会長：船山理事(新任)

災害地質研究部会長：稲垣理事(新任)

土木地質研究部会長：佐々木会員(再任)

・部門長について審議の結果下記の通り選任した。

向山副会長：管理運営部門長(総務委員会、編集委員会、事業企画委員会、国際委員会、広報・情報委員会)

木方副会長：研究教育部門長(研究企画委員会、応用地質学教育普及委員会、各研究部会)

・なお、編集委員会については管理運営部門に属しているが、研究教育部門あるいは双方に属するのが相応しいのではないとの意見があり、次回以降の理事会で協議することとした。

・茶石貴夫会員(平成28・29年度副会長)について、審議の結果顧問として選任した。

3)委員の承認

・総務委員会から提案された北海道支部の安元会員の新任(後藤委員の退任に伴う交代)を承認した。

・応用地質学教育普及委員会から提案された西柳会員の委員新任を承認した。

・災害地質研究部会から提案された篠田会員の部会員新任を承認した。

3. 確認事項

1)収支状況

・事務局長から平成29年度4月期、5月期の本部収支が説明された。現時点では大きな変更等は発生していない。

2)選挙管理委員長の選任報告

・会長から平成31年度代議員選挙に向け選挙管理委員長として塩崎 功会員を選任したことが報告された。

4. 本部からの報告事項

1)他学協会からの依頼

・日本建築学会からの「2016熊本地震に関する航空レーザー測量データの提供」のお願いについては、総務委員会での審議で、「データ自体は企業所有であるため本学会からはその旨を連絡するに止め、対応は建築学会に委ねることとした。」とのことであるが、対象は学会活動において独自に可能した内容であるため学会許可が妥当であり、学会名で承認を通知することとした。

2)平成30年度研究発表会について

- ・担当理事から10月16日、17日に開催の平成30年度研究発表会の準備状況が説明された。

3)平成31年度研究発表会について

- ・大谷理事から平成31年度研究発表会は、平成31年10月24日、25日に長岡で開催することが報告された。会場については、正式予約は後日となるが、現時点では「アオーレ長岡」としている。
- ・開催日は2004年10月23日に発生した「新潟県中越地震」から15年目の翌日にあたり、中越地震後の調査・研究報告などのセッション設定が期待される。

- ・平成31年度研究発表会の開催日時について、関係学協会に周知することとした。

5. 各委員会・支部・研究部会・小委員会からの報告事項

- ・以下の委員会、支部、研究部会、特別委員会から報告資料が提出された。

①編集委員会

- ・受理済の原稿が少なく11編の原稿を査読中である。

②応用地質学教育普及委員会

- ・5月28日～30日に実施された「応用地質技術入門講座(小山ダム)」の開催結果の概要が説明された。